

県医労新聞

2014年2月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1883号(月刊98号)



青年部スキー・スノボ交流会 in APPI (1月18日~19日)

目次

- 1 P 旗開き・春闘学習会
- 2 P 春闘共闘新春宣伝行動
支部旗開き
- 3 P 36協定、労働者過半数代表者選挙
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
スキー・スノボ交流会
- 6 P つぶやき、とんがらし
12月号クイズ当選者
- 7 P お知らせ
■中央委員会 ■医労連共済
懸賞パズル
2・3月の予定



「スキー・スノボ交流会」夕食交流会

憲法いかしのち守るたたかいを

春闘学習会、被災地から元支部長(現市議)も

2014年、年が明け、今年も新年度の賃金アップを要求する、春闘の時期となりました。県医労では、みんなで春闘情勢を学び、

元気に運動をしようと、春闘学習会を毎年開催しています。今年は、1月17日(金)の支部長会議、旗開きの翌日、18日(土)に開催しました。

春闘学習会の1人目は、中央社保協の山口事務局長です。昨年の臨時国会で、社会保障制度改革プログラム法が自公によって強行採

決され、社会保障を事実上

「解体」するためのプログラ

ムが、法律として可決さ

れたことの問題を詳しく説

明しました。なによりも憲

法第25条の生存権の否定で

あり、まもなく開会される

通常国会に向けて、大きな

たたかい、運動をしていく

必要性が強調されました。

2人目は、元大船渡病院



講演を聴く参加者



中央社保協の山口事務局長



元支部長でもある大坪市議



団結高らかに 県医労旗開き

1月17日(金)の支部長会議に引き続き、県医労旗開きが開催され、楽しく交流し、2014春闘への団結を固め合いました。

来賓として、岩手医労連、いわて労連、日本共産党、民青同盟、東北労金、県医労友の会の各団体から出席をいただき、歌などの余興もあり、最後は中野委員長の団結ガンバローで締めくくりました。

支部の支部長で、現・陸前高田市議の大坪さん。東日本大震災津波で、自らの家が全壊する中で、避難所での責任者を務めました。そこでは、みんなで仕事、役割を分担し、助け合い、それが生きる力になった、と話しました。「自分は何もしない、一番暇な責任者だっ

た」と笑われました。現在は、日本共産党の市議会議員として、仮設住宅を回って被災者の声を聴き、生活再建に頑張っています。

学習会後の質疑では、家族等が被災した組合員が発言し、寄り添うことの難しさ、心の傷の深さを考えさせられました。

2014支部旗開き 今年も団結してがんばろう!!



二戸

1月10日、『ハイチーズ』『金盛』を会場に大人50人、子ども30人の参加しました。おでんをつつきながら、ビンゴゲームで遊び毎年恒例の家族写真で締めるのでした。



久慈

1月22日、旗開きと合わせてミニ学習会も行いました。大人63人、子ども2人が参加しました。今年の組合活動始めは交流を深め大盛況でした。



中部

1月24日、大人59人子ども34人、計93人が参加しました。おいしい食事と話しに盛り上がり最後はみんなで団結して「ガンパロー」と新しい年をスタートしました。



胆沢

1月24日、プラザイン水沢にて春の会席料理『早春花』と支部で購入した陸前高田の神田ワインで見た目に美しく、おいしい料理を堪能しました。最後はコースターの裏のナンバーで景品交換し、良いものが当たったと喜ばれました。総勢70名の参加でした。



遠野

1月23日、「きりきり善兵衛」を会場に大人41人、子ども7人が参加しました。来賓挨拶で遠野市の現状について学び、ビンゴゲームで楽しいひとときを過ごしました。



江刺

1月24日、院内会議室で行われた旗開きに32人(子ども含む)参加しました。ビンゴの景品には支部旅行のディズニーリゾート土産もあり、参加者は真剣な表情でゲームに望んでいました。

増員実現に向けたたかおう 14春闘新春宣伝行動



いわて労連は、冷え込みが厳しい1月7日朝、通勤の人たちに向けて県公会堂前で宣伝行動を行いました。医労連代表として中野委員長が春闘に臨む決意を訴えました。

超勤縮減に向け協定内容を見直そう

= 36協定、労働者過半数代表者選挙 =

36協定って何？

労働基準法では労働時間を1日8時間（医療局では7時間45分）、1週間で40時間（同38時間45分）までとしています。これは「これ以上働かせてはいけない」という厳しい基準です。一方で同法36条では、労使で協定を結べば原則を超えて働かせることができます。としています。これが俗に「36協定」と呼ばれるもの

【労働者代表の任務】

- ①賃金の一部控除に関する協約の締結（24協定）
- ②時間外労働・休日に関する協定の締結（36協定）
- ③就業規則の作成・変更への意見陳述
- ④衛生委員会の委員の推薦（※④は地域診療センターは除く）

です。休日労働や時間外労働が必要な理由、業務の種類、延長時間の限度などについて取り決めます。現在大半の県立病院では、超勤の限度時間を「月20時間」としていますが、仮に20時間を超えてしまった場合、「20時間以上は超勤手当を請求できない」ということではありません。実際に働いた時間通り請求し、支払うのは当然のことで、支払われないとなれば、労働基準法違反になります。

誰が協定を結ぶの？

36協定は、労働者（の代表）と使用者（病院長）の間で結ぶものです。職場の全労働者（臨時・パート職員を含む）の過半数以上が加入する労働組合がある場合は、自動的に労働組合が労働者代表になります。が、そうでない場合は、選挙などの手法で代表者を決めます。

なくてはなりません。県医労の場合、正規職員だけなら過半数以上なのですが、臨時・パート職員を含めると、残念ながら過半数に及ばない支部がほとんどです。選挙の際には、支部長を基本に支部役員の中から立候補し、労働者代表となれるよう意思統一し盛り上げていきましょう。

協定更新する場合は？

昨年より協定は事業所（病院、地域診療センター）毎の締結になりました。毎年職員の入れ替わりや職員の増減もあるので、一年毎に代表者を確認・決定し、協定を締結し直す必要があります。協定更新にあたっては、実態に照らして協定内容を検証し、問題があれば必要な改善を求めています。具体的には、延長時間の上限が守られているか、対象業務を制限する

労働者代表の任務

必要はないかなどです。病院側から超過勤務状況などの資料を提出させ、支部執行委員会で話し合います。

労働者代表の任務は、36協定を含め全部で4つ（別表参照）です。①は給与から各種保険料などを控除する協定（24協定）に関するもので、組合費の天引きもこの協定がないとできません。③の就業規則へ意見陳述では、病院毎ではなくこれまで同様、中央執行委員会で協議し意見していきます。④の衛生委員会は、法律により月1回以上の開催が必要とされています。労働環境の整備や、労働者の健康管理などを協議する場なので、労働者の代表である組合側委員が参加し、しっかりと意見を伝えることが大切です。



オープニングは保育のうたごえサークル「やじろべえ」の合唱

ものがこみ上げ
笑いの中にもじ
んわりと温かい
ものがこみ上げ
笑いの中にもじ
んわりと温かい
ものがこみ上げ
笑いの中にもじ
んわりと温かい
ものがこみ上げ

最後にスローガンの確
認、アピールの採択をして
閉会しました。
集会には63名（県医労5
支部・本部10名）が参加し
ました。

昨年11月30日、プラザお
でつてを会場に「はたらく
女性の岩手県集会」が開催
されました。会場で渡され
た飲み物とケーキでリラッ

クスし、オープニングのう
たごえ、クイズ、講演を聞
き、県内ではたらく女性と
の交流をはかりました。
太田宣承さん（沢内村、

てくる内容でした。
活動の交流では、岩手県
商工団体連合会が自営業者
の家族の賃金は必要経費と
認めないという所得税法56
条の廃止を求める取り組み
について、新日本婦人の会
が35人学級の実現など会の
活動と紹介、盛岡市職員労
働組合からは学校給食のセ
ンター化に反対する取り組
みについて、それぞれ報告
がありました。

力を束ね大きな輪を

第58回はたらく女性の岩手県集会

お知らせ

日本医労連東北ブロック女性協
学習交流集会in岩手

と き 5月31日(土)～6月1日(日)
ところ ホテル紫苑(つなぎ)
内 容

1日目 記念講演 笹原 留似子さん
(復元納棺師)

2日目 オプショナルツアー
手づくり村、小岩井農場、
啄木・賢治青春の道

※毎年2月開催の「岩手医労連女性
労働学校」は開催されません。

こころに寄り添うとは

線というのは、必ずし
も真っ直ぐではない。山
あり谷ありも一本の線。
落ち込む、卑屈になる。
そういう経験があるから
こそ、人間は人の気持ち
に寄り添うことができる。



太田宣承さん

「いただきます」「ごちそうさま」は動
物の命をいただくこと、作り手への感謝
の言葉でもある。教育の場でもその心が
失われつつある。

被災者とも食を通じてつながって
いくこともある。食べ物を送りあうこと
で相手の顔を忘れない。これからは「忘
れない」支援も大切だ。

APP I に総勢78名！ 寒波も吹っ飛ばし 元気に交流



親子で参加しました♪

1月18日(土)～19日(日)、安比高原「ホテル安比グランド」を会場に、県医労青年部スキー・スノボ交流会を開催し、13支部本部71名(＋家族7名)が参加しました。

予想人数を大幅に超え、宿泊や交流会の会場手配などギリギリの感がありましたが、なんとか予定どおりに運営することができました。毎年恒例となっているビンゴゲームの目玉賞品「ホテル安比グランドの宿泊券(4名様まで)」は、遠野支部の参加者がゲットしました！

2次会にもたくさんの方が参加し、夜遅くまで元気に交流しました。翌日はゲレンデを満喫する人、ジムでトレーニングに励む人、それぞれAPP I を満喫しました。

宿泊券ゲット！



三本締め♪
お手を拝借～!



オキッ



ドキ



来年もお会いしましょう★

つばやま

医療局入局後、初めて長い年末年始の休みをいただきました。お陰様で心も身体もリフレッシュできました。年末年始、患者さんのために働いた皆様お疲れ様でした。

宮古支部 今年も風命です

大きな病院は、人間関係

が難しいと実感しています。どこで誰と誰がつながっているのかわかりません。仕事のグチも人間関係のストレスも迂闊に口に出来ず、更にストレスは溜まる一方。どうしたら？ある種の秘密保護法：なゝんてね。それでも働きやすい職場づくりを目指して頑張ります!!

磐井支部 さくらうみ

最近、公共のバスを久し

ぶりに利用したところ、乗客の7人中6名が高齢者で「高齢化社会」を感じました。これが年々進んでいくのだから、医療や介護の現場の人手不足・過重労働はどうなってしまうのだろうかと不安になりました。

大船渡支部 ハンドメイド

朝のあいさつ、帰りのあいさつ、顔を見て声がけしてほしいですね。

千厩支部 おつかちゃん

当選者発表

12月号パズル

12月号パズル「まちがいは7つ」には39名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

■12月号当選者(敬称略)
ゴツチ(久慈支部)、雪だるま(一戸支部)、じやがいもの花、ふなつしー、いは7つには39名の応募があり、全員が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

職場の暖房の温度設定は19℃。おかげで我が家の暖房が少し弱めでも気になりません。

本庁支部 バルトロメオ



とんがらし

莫大な保証金の入ることに躍喜したのは男性であった。故郷を壊されたくないとは反対したのは女性であった。そして女性が勝った。(中略)そして、一

昨年の震災、津波騒動である。吾が村の海岸地区に原発がなくてよかったと痛感した▼これは、母親大会久慈開催にあたり「原発に思う」と題して岩見ヒサさん(田野畑村で開拓保健婦として活動した女性)が寄せた文章である▼福島に原発ができる前、昭和50年田老町撰待地区に電源開発株式会社(原子力発電所を造ろうとし、地区漁民が反対し中止。昭和56年12月の定例県議会

で岩手県田野畑村の明戸地区も原発建設候補地にあがっていた。当時、岩見さんは保健婦を退職し、田野畑村婦人団体連絡協議会の会長をしていた。自ら原発についての本を取り寄せ勉強し、住民や村会議員にまで本を贈呈し学習を勧めた。また、臨時役員会を開いたり講演会の参加を呼びかけたり自分の出来ることを精一杯行い、最終的に田野畑村は候補地から外れた。隣接する町村も原発適地ゾーンとされていたが、田野畑村が受け入れなかったことで、岩手県の原発推進が封じられた。(吾が住み処ここより外なし―田野畑村元開拓保健婦のあゆみ―岩見ヒサ著)▼福島原発事故からもうすぐ3年が経とうとしている。先人の原発反対運動がなかったら、岩手で原発事故となったかもしれないのだ▼福島では今日も汚染水の処理や廃炉に向けた作業が続いている。(ひ)



みんなで作る 大きな安心
医労連共済



この春、小・中学校入学、
中学校卒業のお子さんがある
医労連共済加入者の皆様へ

お祝い金(1万円)がです！

※ 労働組合共済担当者に給付申請しましょう

第151回中央委員会

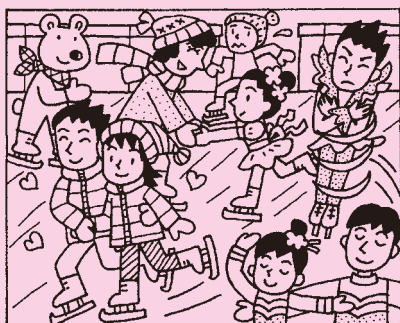
日時 2月15日(土)
10:00-15:30

会場 盛岡市
「水産会館」

全支部、中央委員の参加で成功させよう

上下どちらかの絵に7つ
の間違い箇所の印をつけ、
ハガキに貼付して、応募し
て下さい。正解者の中から、
抽選で10名の組合員に図書
カードを送ります。送り先
は〒020-0023 盛
岡市内丸1-1、県医労「懸
賞パズル」係まで。締切は
2月末日(必着)です。ま
た、抽選には関係ありませ
んが、ハガキの余白に一つ

懸賞パズル



まちがい7つ



ぶやき(職場の話題など何
でも)を、ぜひ一言書き下
さい。県医労新聞で紹介す
る場合がありますので、匿
名希望の方は必ずペンネー
ムをお書きください。ただ
し、当選した場合は、記念
品の送り先が必要となりま
すので、支部名・本名の記
入をお忘れなく！

2月の予定

- 1日(土)~2日(日)
日本医労連東北地方協春闘討論集会
(ホテル大観)
- 2日(日)
岩手県勤労者囲碁将棋大会(高校会館)
- 6日(木)~7日(金)
日本医労連看護シンポジウム議員要請行動
(東京)
- 8日(土)
「秘密保護法」廃止へ! 2.8岩手県民集会
(教育会館大ホール)
- 8日(土)~9日(日)
岩手医労連青年部ウィンターアクトin磐石
- 15日(土)
県医労第151回中央委員会(水産会館)
- 27日(木)
岩手医労連精神対策委員会
- 27日(木)
県医労給食問題研究会(アイーナ)
- 28日(金)~3月1日(土)
日本医労連自治体病院部会全国交流集会
(愛知)

3月の予定

- 2日(日)
東日本大震災津波3年のつどいinおおつち
- 8日(土)
国際女性デー岩手県集会(県民会館)
- 13日(木)
全国統一ストライキ・重税反対全国統一行動
県医労統一行動・早朝集会
- 21日(祝・金)
県医労拡大支部長会議(県民会館)

